

# かみ

議会だより

平成28年  
9月定例会  
第47号



## ボクたちも 負けないぞ!!

(兎塚学園大運動会)

### —CONTENTS—

- |                   |      |
|-------------------|------|
| ■ 地域おこし協力隊座談会     | 2～3  |
| ■ 平成27年度決算認定      | 4～5  |
| ■ 農業委員が町長任命に変更    | 6    |
| ■ 「命の道」への意見書可決    | 8    |
| ■ 町政を問う（12人が一般質問） | 9～14 |
| ■ この人ここにあり        | 16   |

私は、おじいちゃんやおばあちゃんが自然を活かして暮らしてきた生きます。おじいちゃんが自然を活かして暮らしました。都会から来る人は、そういう暮らしを望んで移住して来るのではと思い

私は、木の駅プロジェクト森のステーション美方事務局で活動しています。取組は「軽トラと



間伐材を地域通貨に変えます



紙漉き風景

方や暮らし方を紙漉きを通じて実践しています。現在は、長須地域にどまらず、香美町全域で私の地域おこし協力隊の活動は今年で終わりますが、終わった後もこの地に残り様々な活動を開たいと考えています。

合言葉に取り組んでいます。対象は「おじ様?」(笑)これからは、薪づくりをしたり、丸太づくりを行なうなど、香美町おこし協力隊の活動は今年で終わります。木を生かした様々な企画があるのですが、面白い企画としては、都会の山ガールをを集め、林業従事者の方とお見合いをさせるという婚活イベントの企画を考えています。木を生かした様々な企画に取り組んでいきたいです。

委員長 委員のみなさんはなぜ香美町を選んだのですか。安田さん 教育に関わりたいと思っていました。そんな時、香美町で教育コーディネーターの募集を知りました。それまで香美町のことは知りませんでしたが、母は力二を食べに来たことがあります。小さいころはおじいちゃんやおばあちゃんが自然を活

かして暮らしてきました。私は、木の駅プロジェクト森のステーション美方事務局で活動しています。取組は「軽トラと

集落サポートになつた時に、香美町長須で紙漉きをやる事が決まりました。実際に暮らしてみると、どう所だと感じています。北田さん 大学の3・4年生のゼミでの勉強の場が小代区だつたんです。初めて小代に来たときは、田舎すぎて衝撃的でした。しかし、何回か通した。しかし、何回か通ううちにここに住みたいたいと思えることが不思議でした。

大学を卒業して企業に勤めましたが、小代のことが忘れられなくて、香美町の地域おこし協力隊になりました。魅力は、住んでいる人たちがみんな楽しそうに生活している。仕事が終わってみんな小さな小屋に集まつて酒を飲んで、姿をみて、私も輪に入りました。安田さん 健忘症なので、苦労したことも時が経て忘れてしまいます。

本多さん 小さいころはおじいちゃんやおばあちゃんが自然を活かして暮らしました。都会から来る人は、そういう暮らしを望んで移住して来るのではと思い

ます。私は、木の駅プロジェクト森のステーション美方事務局で活動しています。取組は「軽トラと

香美町のこと



3 かみ議会だより 平成28年11月10日 第47号



やすだ まさと  
安田 真人 32歳 神戸生れ

香美町地域おこし協力隊になり今年度で3年目を迎えた。現在は町内高校での地域に密着した教育活動の推進支援が主な活動です。他にも

「香美町にほんご広場マルカル」で日本語学習支援を住民の方や行政と協働しながら、地域づくりに関わっています。



きただ あかね  
北田 茜 24歳 大阪生れ

今年の4月から新しく香美町地域おこし協力隊として活動しています。大学の時に、ゼミの学習の中で小代に訪れてからファンになりました。香美町の募集があったので、香美町地域おこし協力隊になりました。活動内容は、木の駅プロジェクトのステーション美方事務局を担当しております。

# 地域おこし協力隊

産業建設文教常任委員会と地域おこし協力隊(3名)との座談会を紹介

委員長 それでは、安田さんから活動紹介をお願いします。安田さん 私は、主に高校生が地域に出て学びを深めていくための教育活動の推進に携わっています。普段は高校において、地域との橋渡し役や、企画実践の支援役として活動しています。一人で活動するよりも、学校の先生方や行政、地域の方々と連携を取りながら活動しています。

現在、地元の中学生がどもらの学びを支援できることにやりがいを感じます。こうした流れのまま、ふるさとに戻つてこないというような現象が日本の各地で見られています。こうした流れのままだと、この香美町も加速度的に過疎化が進むこととなるでしょう。そこで、地元の方々が地域社会に活動する機会を設け、そこで多くの学びを支援できることにやりがいを感じます。これは目に見えないけれど、大切にしたままだと、この香美町も加速度的に過疎化が進むこととなるでしょう。そこで、地元の方々が地域社会に活動する機会を設け、そこで多くの学びを支援できることにやりがいを感じます。これは目に見えないけれど、大切にしたままだと、この香美町も

都市部の高校に進学したまま、ふるさとに戻つてこないという現象が日本の各地で見られています。こうした流れのままだと、この香美町も加速度的に過疎化が進むこととなるでしょう。そこで、地元の方々が地域社会に活動する機会を設け、そこで多くの学びを支援できることにやりがいを感じます。これは目に見えないけれど、大切にしたままだと、この香美町も

地域の多くの方から応援していただけの光景が多々ありましたし、登校する児童生徒と地域の住民の方々が、あいさつで多い所だと感じています。また香美町には地域で子どもを育てようとする力が残っているように感じます。これは目に見えないけれど、大切にしたままだと、この香美町も

地域が協働して次世代の育てる教育に取り組んで行くことが求められています。このとして捉えることがで会につながると考えています。そこで、地元の方々が地域社会に活動する機会を設け、そこで多くの学びを支援できることにやりがいを感じます。これは目に見えないけれど、大切にしたままだと、この香美町も



ほんだ あいか  
本多 秋香 39歳 神戸生れ

私は、神戸生まれ神戸育ちです。今年で3年目です。最初は、兵庫県集落サポート事業の一環として村岡区長須で活動をしていました。内容は、長須の紙漉き事業をサポートすることでした。その後、地域おこし協力隊になっても引き続き紙漉きを中心として活動しています。

# 平成27年度 決算認定

財政調整基金  
・減債基金  
町の貯金は  
33億7544万円に!!

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

主な質疑  
財政課

財政調整基金  
・減債基金  
町の貯金は  
33億7544万円に!!

実質公債費比率 11.3% とさらに好転!!

9月定例会の決算特別委員会において一般会計及び7特別会計の審査を行い、定例会最終日に8議案いずれも「原案認定」の委員会審査報告があり、採決の結果、一般会計、特別会計とも認定されました。また3企業会計決算も認定されました。

一般会計 歳入総額152億1450万円 歳出総額148億2308万円 差引残額は3億9143万円でした。  
特別会計 歳入総額 56億8507万円 歳出総額 56億4988万円 差引残額は 3519万円でした。

## 一般会計 主な歳入の前年対比

区分	金額	前年対比(%)	増減
町税	17億8463万円	-1.7	▲
地方交付税	68億6241万円	-0.1	▲
使用料及び手数料	1億6473万円	8.2	△
国庫支出金	9億3809万円	-21.6	▲
県支出金	7億6116万円	-20.0	▲
地方消費税交付金	3億4993万円	62.9	△
町債	31億3941万円	32.8	△

## 一般会計 主な歳出の前年対比

区分	金額	前年対比(%)	増減
総務費	27億4381万円	41.6	△
民生費	24億6208万円	1.3	△
衛生費	20億7443万円	47.0	△
農林水産業費	7億4124万円	-26.1	▲
商工費	3億9318万円	11.4	△
土木費	12億2256万円	-9.8	▲
消防費	6億7992万円	-31.2	▲
教育費	22億6409万円	-14.6	▲
公債費	21億542万円	-14.7	▲

## 特別会計決算状況

区分	歳入総額	歳出総額	差引残額
国民健康保険事業(事業勘定+各診療施設)	30億8600万円	30億7668万円	932万円
後期高齢者医療保険事業	2億7532万円	2億7530万円	2万円
介護保険事業	22億3312万円	22億825万円	2487万円
財産区	102万円	51万円	50万円
町立地方卸売市場事業	186万円	186万円	0
国民宿舎事業	5260万円	5260万円	0
矢田川憩いの村事業	3515万円	3468万円	47万円
合計	56億8507万円	56億4988万円	3519万円

## 平成27年度 主な使いみち

まちづくりの担い手と組織づくり	601万円
地域コミュニティの活性化	5242万円
人権文化の創造	607万円
都市との連携・交流の推進	4314万円
学校耐震化の推進	9億9964万円
生涯学習の充実	5618万円
スポーツの推進	3500万円
芸術・文化活動の振興	2219万円

保健・医療の推進	7億6575万円
地域福祉の充実	1億252万円
児童福祉・子育て支援の推進	6億9895万円
高齢者福祉の充実	8億1457万円
障害者福祉の充実	4億3750万円
健康づくりの推進	4579万円
高齢者の生きがいづくりの推進	2610万円

担い手が育つ農業の振興	1億9238万円
日本一の但馬牛ブランドの確立	1255万円
公益的機能の高い林業の振興	5684万円
活力にあふれた水産業づくり	5492万円
商工業・地場産業等の振興	1億1882万円
観光関連産業の振興	2億8222万円
雇用対策の推進	888万円

道路網の整備	1億4489万円
公共交通サービスの充実	6196万円
情報・通信体系の整備	2億9371万円

生活関連施設の整備	1億7172万円
上・下水道環境の整備	9億7084万円
衛生環境の充実と美化運動の推進	10億7861万円
消防防災の推進	6億6309万円

自然公園等の保全と活用	872万円
自然環境の保全	733万円

※差引残額は四捨五入の関係で合わないことがあります。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数値、実質公債費比率は  
適切な数値、経常収支比  
率は健全な範囲、地方債  
残高は削減に向けて対応  
が必要、基金は大幅な増、  
十分評価できる数値と考  
えています。

答 実質収支比率は通常  
数

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員会委員の選出は、町長の任命に変わり、定数を14名に削減します。また、新たに農地利用最適化推進委員（定数10名）を設置し、農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者のうちから農業委員会が委嘱します。

# 農業委員が町長任命に 変わります

**■余部鉄橋「空の駅」エレベーター新設工事請負契約**  
契約の金額：金594,000,000円  
契約の相手方：香美町村岡区鹿田106番地の1  
株本・西山特別共同企業体  
代表者 株本建設工業 株式会社  
香美営業所  
構成員 株式会社 西山工務店

**■村岡中学校校舎大規模改修工事の請負変更契約**  
契約の相手方：香美町村岡区鹿田106番地の1  
株本・西岡特別共同企業体  
代表者 株本建設工業 株式会社  
香美営業所  
構成員 株式会社 アイテック西岡  
契約の内容：請負金額「金188,460,000円」を  
「金202,516,200円」に変更

**■ラジオ難聴解消対策業務の委託契約**  
契約の金額：金135,000,000円  
契約の相手方：大阪市中央区常磐町1丁目3番8号  
株式会社 エヌエイチケイアイテック関西支社

**■小型動力ポンプ軽積載車（5台）の購入契約**  
契約の金額：金17,496,000円  
契約の相手方：鳥取県鳥取市古海356番地1  
株式会社 吉谷機械製作所

**■町民バス車両（2台）の購入契約**  
契約の金額：金11,399,216円  
契約の相手方：香美町香住区若松581番地の1  
株式会社 伊藤梅商店

問 工期中の閉鎖及び周知と完成後の運用は。

答 本体の立ち上げから完成まで閉鎖し、あらゆる機関やメディア等を活用して周知を図ります。

問 村岡中学校大規模改修工事請負変更運用は、地元の振興会と協議検討をいたします。

答 文章表現の不備や説明不足をお詫びし、今後このようなことがないようになります。

問 町全地域のカバー率を100%にすべきでは。

答 11箇所の送信所を設け90%になりますが、解消に向け更に努力します。

問 変更理由が分かりづらい。分電盤の配線が平

問 工期中の閉鎖及び周知と完成後の運用は。

答 本体の立ち上げから完成まで閉鎖し、あらゆる機関やメディア等を活用して周知を図ります。

問 村岡中学校大規模改修工事請負変更運用は、地元の振興会と協議検討をいたします。

答 文章表現の不備や説明不足をお詫びし、今後このようなことがないようになります。

問 町全地域のカバー率を100%にすべきでは。

答 11箇所の送信所を設け90%になりますが、解消に向け更に努力します。

質 疑

質 疑

質 疑

質 疑

①農業委員の選出を選舉から町長任命に変更  
②農業委員の定数24人を14人に変更  
③農地利用最適化推進委員の定数10人新設  
④農業委員報酬の月額1万6500円、農地利用最適化推進委員報酬月額1万3500円

農業者の代表機関とする農業委員会の性格を消失し去り、制度の根幹を変質させる改正には反対。

農業委員会が決定します

反対討論 谷口 真治議員

独立した行政委員会の委員を町長の下部組織の委員会の委員とすることが、町の農業振興、農地利用最適化の推進につながるとは考えられない。

賛成多数で原案可決

①町民税のスイッチOTC  
C 薬の医療費控除

部改正

2、香美町税条例等の一

小学校施設整備費 1305万円

質疑

問　スプリンクラー以外の工法は考えられなかつたのか、また、タイプ安全面はどうか

答　砂防フェンス、芝生塩化カルシウム等での土壤変更、表面をゴム製にすることなど検討しました

## 補正予算

# 移住定住に向けホームページ作成!! 香住小グランド砂ぼこり対策スプリンクラー設置!!

平成28年度一般会計補正予算（第2号） 6306万4000円。  
水道事業企業会計補正予算（第2号）、全員賛成で可決されました。

賛成多數で原案可決	質疑	3、香美町国民健康保険税条例の一部改正 個人町民税の特例適用 利子等の分離課税分を 国民健康保険税の所得割 額等に含める
たので、反対する。	問 税は総合課税が原則 だが、分離課税とは。 答 特例による分離課税 で外にある所得分を総合 所得金額に含めて国民健 康保険税の応能分に充て るためのものです。	

②個人・法人・地主の譲り受け  
特例（日本と台灣との外  
国居住者等所得相互免除  
法改正）

③法人町民税法人割の税  
率引き下げの改正

④固定資産税にわがまち  
特別の導入

問	わがまち特例の津波の倒壊に自分で守る 己責任により医療費を抑えることがねらいです。	問	わがまち特例の津波の倒壊に自分で守る 己責任により医療費を抑えることがねらいです。
問	町民税の特例適用の こと	答	対策の償却資産の特例は 地区などが対象か。

## 請願・意見書

北近畿豊岡自動車道  
山陰近畿自動車道

# 「命の道」への意見書可決

全員賛成で可決

「北近畿豊岡自動車道」「山陰近畿自動車道」の整備が進められる中、「山陰近畿自動車道」佐津 IC から豊岡北 IC までは全くの未事業化区間であり、「北近畿豊岡自動車」との接続整備計画も示されていない。このような中、接続点が豊岡市域になる可能性もあり、町民にとつて地域医療基盤である豊岡病院への「命の道」、経済の活性化のための「大交流の道」の役割を果たす「山陰近畿自動車道」佐津 IC から豊岡北 IC までの適切な整備計画の決定と早期完成を求める。

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願書

請願の趣旨

消費税増税、物価上昇など年金の実質低下で憲法に保障された生存権を脅かされていることから次の事項を求める。

①年金支給額を引き上げること。  
②年金の隔月支給を国際水準並みに毎月支給に改めること。

全日本年金者組合但馬支部 支部長 中島 健紹介議員 谷口 真治

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願書

請願の趣旨

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願書

賛成少数で不採択

反対討論 上田 勝幸議員

賛成討論 山本 賢司議員

賛成討論 山本 賢司議員

賛成討論 谷口 真治議員

将来にわたって続く。この点だけでも請願に軽々に賛成できない。

意見書の趣旨

「北近畿豊岡自動車道」「山陰近畿自動車道」の整備が進められる中、「山陰近畿自動車道」佐津 IC から豊岡北 IC までは全くの未事業化区間であり、「北近畿

産業建設文教常任委員会 委員長 西川 誠一

北近畿豊岡自動車道と山陰近畿自動車道の早期接続整備を求める意見書の提出について

意見書の趣旨

消費税増税、物価上昇など年金の実質低下で憲法に保障された生存権を脅かされていることから次の事項を求める。

①年金支給額を引き上げること。  
②年金の隔月支給を国際水準並みに毎月支給に改めること。

全日本年金者組合但馬支部 支部長 中島 健紹介議員 谷口 真治

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願書

請願の趣旨

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願書

賛成少数で不採択

反対討論 上田 勝幸議員

賛成討論 山本 賢司議員

賛成討論 山本 賢司議員

賛成討論 谷口 真治議員

将来にわたって続く。この点だけでも請願に軽々に賛成できない。

## 人 事

### 人権擁護委員

次の方々を人権擁護委員として法務大臣に推薦することに同意しました。



香住区余部1774番地の2

竹内 義昭 さん

(任期: 平成29年1月1日から3年間)



村岡区村岡717番地の1

太田 しづ子 さん

(任期: 平成29年1月1日から3年間)

## 一般質問

# 町政を問う



もっと子どもがふえんかなあ



## 見塚 修議員

地方の課題は一言で人口減少問題だとして過言でない。国が地方支援策

他の市町村に先駆けて積極的に行財政運営をする必要がある。

合併時8億円貯めたいとした財政調整基金は今32億円も貯まつた。

この基金を活用して、  
①産業施策で雇用の創出と拡大が第一では。

②子育て施策として、幼・保の保育料を無料化することについての考えは、町長人口減少解決には雇用の創出と拡大が第一との考えは同じです。各産業分野において、国・県補助事業等を活用

し、町も随伴し支援する  
施策を検討します。

さらに国の地方創生関連事業を有効に活用できる制度を関係機関、各種協議会の意見を聞き専門的に取り組みます。

子育て施策については保育料のさらなる軽減を視野に、新年度予算に向け政策をつくり上げたいと考えています。

財調基金32億円で人口減少対策を  
新年度予算に向け政策を考えます

佐津診療所は、創立以來幾多の閉鎖危機を乗り越え現在に至っているが、非常勤医師の奮闘にもかかわらず高齢化と人口減少で患者数減に陥っている。地域の個々の役員さん

町長 平成28年度の佐  
津診療所は、週3日の診  
療体制を維持しています  
委員会を設置すべきだ。

佐津診療所に対する住民の声は、交通手段を確保すれば香住病院に通院できるとの意見もありますが、高齢者が増えるので、近くにあつた方がいいなどの意見もあります。佐津診療所については地域の皆さんの中便性を損なうことがないよう検討する必要があります。

佐津診療所のあり方等について検討委員会の設置を検討はしますが、今直ちに検討しますと明言できません



寺川 委志 講昌

②子育て施策として、幼・保の保育料を無料化することについての考えは、  
町長 人口減少解決には雇用の創出と拡大が第一との考えは同じです。各産業分野において、国・県補助事業等を活用

し、町も随伴し支援する施策を検討します。

さらに国の地方創生関連事業を有効に活用できる制度を関係機関、各種協議会の意見を聞き専門的に取り組みます。

子育て施策については保育料のさらなる軽減を視野に、新年度予算に向け政策をつくり上げたいと考えています。



交通の利便性を図って香住病院へ通院！



ニュージーランド学生との交流（浜坂中学校での歓迎）



さあ一緒に歩こう!!

中学生を対象に希望者を募り、広い視野と国際感覚を養うことを主眼に、夏休みの期間、生徒を海外に派遣、研修に精力的に取り組まれてきた歴史がある。

**教育長** 但馬でも国際化が進み、海外からの来訪

今、世界はグローバル化が進み、政治・経済を中心あらゆる分野で国際交流が必須のものになりました。かかるおり時流に遅れない、また世の役に立つ人材を育成するため、国際交流事業の再開を目指すべきだ。

再開に向けては、海外とのネットワークづくりが急務と考えます。町国際交流協会との連携を強化し、交流事業再開できるよう最善の努力はいたします。



上田 勝幸 議員

## 国際交流事業再開をめざすべき

それが今途絶えている。  
残念なことだ。

今、世界はグローバル化が進み、政治・経済を中心あらゆる分野で国際交流が必須のものにな

ります。その応用として、海外での研修は意義あるものと理解します。再開に向けては、海外とのネットワークづくりが急務と考えます。町国際交流協会との連携を強化し、交流事業再開できるよう最善の努力はいたします。

ウォーキングは、町民の健康寿命の増進、介護予防、社会保障費の削減

と持続可能な地域社会に役立ち、怪我や疾病のリハビリ、精神的ストレス解消、爽快感を味わうことができる。さらに、仲間づくり、コユニケー

ション、スポーツツーリズムにも繋がる。お金もかからず、いつでもどこでも手軽にできる良いこ

とづくめの歩くことを中心とした地方創生。町を挙げて取り組むべきと考えるが。



藤井 昌彦 議員

## 歩く町で健康寿命増進を!! 活動の拡大に取り組みます

役立ち、怪我や疾病のリハビリ、精神的ストレス解消、爽快感を味わうことができる。さらに、仲間づくり、コユニケー

ション、スポーツツーリズムにも繋がる。お金もかからず、いつでもどこでも手軽にできる良いこ

とづくめの歩くことを中心とした地方創生。町を挙げて取り組むべきと考えるが。

ウォーキング指導を実施しています。福祉課では、ノルディックウォーキングは、介護予防事業の一つとして位置づけ、生涯学習課、健康課との共同教室、元気体操サークル指導等、取り組みの支援を継続します。また、マップ、トイレ、休憩所、コース等、総合的な条件整備を図り、健康増進型、滞在型、リピータ型のツーリズム活動の拡大に努めます。

## 増頭、移住促進にどう取り組むのか 国県の補助事業等を活用します

町が畜舎の建築を！



西坂 秀美 議員

県は牛の増頭に力を入れている。本町では増頭に向けて新しい施策を展

開しているか。町が畜舎を建設し全国に公募する。研修は少頭飼の方の所、多頭飼育の所からノウハウを学んでいただく。

研修後は町の畜舎を利用していただく。但馬牛の香美町を全国に発信し、さらに香美町の知名度アップ、そして移住の促進、

空き家対策にもつながる。それには今が最大のチャンスと考え積極的に施策展開すべきだ。

**町長** 香美町での畜産にあこがれる若い農業者は多いと考えます。しかし、新規就農には、畜舎等の整備や繁殖牛の導入

に係る初期投資に高額な費用が必要であり町による畜舎等を含む畜産団地整備を行い、貸し出すことで、新規就農者や増頭が図られるものと考えます。しかし、過去には第三セクターで畜舎を建設し破綻した実例もありますので、畜舎建設は必ず国県の補助事業等を活用しながら移住促進を進めます。

## 観光のために町は条件整備を 関係者と協議し対応を検討



山本 賢司 議員

の看板。これを撤去する対策をしなければ、この町の姿勢が問われる。

**教育長**

旅行業者は、さようなら、かすみ丸遊覧船、11月30日をもつて運行終了とツアーや組んでいた。終了させはいけない。

猿尾滝の上段の滝つぼ入口に「立ち入り禁止」

かすみ丸の存続に向け関係機関、関係団体との協議をやり、複数の会社と交渉してきましたが、出資者がつても経営者がいないのです。

空白期間が生じても、存続できる条件づくりを検討していきます。

猿尾滝の下段の滝つぼ



ジオパークを泣かせないように



町が畜舎の建築を！

旅行業者は、さようなら、かすみ丸遊覧船、11月30日をもつて運行終了とツアーや組んでいた。終了させはいけない。

猿尾滝の上段の滝つぼ入口に「立ち入り禁止」

かすみ丸の存続に向け関係機関、関係団体との協議をやり、複数の会社と交渉してきましたが、出資者がつても経営者がいないのです。

空白期間が生じても、存続できる条件づくりを検討していきます。

猿尾滝の下段の滝つぼ

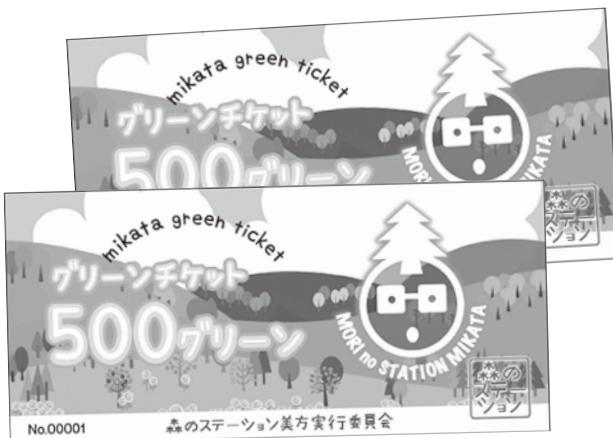
への落石防止を行い、安全とを考えます。上段への対策は、120m、1千万円と見込まれ、国定公園内の景観のため県の許可も必要です。猿尾滝は大切な資源であり、近隣の観光への波及もあり、地元の方の茶屋営業、トイレ等の管理など努力いただいていることもあります。

関係者の意見、町のリスク等を考え、整備できる時期が来れば対応します。

平成27年度全国ふるさと納税寄付金額

寄附金額TOP 10		※2016年6月7日現在
順位	市町村名	金額
1	宮崎県都城市	42億3,123万円
2	静岡県焼津市	38億2,548万円
3	山形県天童市	32億2,788万円
4	鹿児島県大崎町	27億1,964万円
5	岡山県備前市	27億1,569万円
6	長崎県佐世保市	26億4,760万円
7	長崎県平戸市	25億9,979万円
8	長野県伊那市	25億8,263万円
9	島根県浜田市	20億9,357万円
10	佐賀県上峰町	20億6,179万円
参考	兵庫県香美町	6,721万円

(千円単位四捨五入)



地域通貨「グリーンチケット」

香美町総合戦略の具体的な策として、但馬で初めての木の駅プロジェクト「森のステーション美方」がスタートした。間伐残材を木質燃料として有効活用するために個人



徳田喜代子 議員

町長 平成26年度より専門家による研修会や進地視察を実施し、森林組合や関係団体と実行委

や団体が搬出し、地域通貨と交換することで、雇用を創出し地域活性化に繋がるものと期待されている。出荷者の登録や地域通貨を利用できる協力店の拡充等、プロジェクトに向けた取り組みと今後の展開を町長に伺う。

員会を立ち上げました。町は今年の4月から地域おこし協力隊員1名を事務局に配置し、事業実施に係る初期経費は香美、新温泉の両町と森林組合で負担していますが、今後は実行委員会で運営できる体制を確立します。さらに、出荷者(42人)、協力店(24店)とともに増やし、地域の活性化や森林の魅力の再認識が図

## 木の駅プロジェクトの今後の展開は実行委員会で運営できる体制を確立します

香美町のふるさと納税は①1万円の寄付につき1品目の「お礼品」を贈



森利秋議員

呈。寄付回数、お礼品受取回数の制限なし②「お礼品」の数は13品目(昨年は5品目、3業者)となつてある。地方創生、香美町の活性化、農林水産、商工観光等全産業の活性化、1次、2次産業の6次産業化等の思いを込めて①1万円の枠をは

ずし、増額すべき。②「お礼品」は全産業から商品を募り、業者指定も改めるべきである。

町長 寄付金額の1万円の枠を外しお礼品の単価を引き上げることにつきましては今後の制度見直しの参考にさせて頂き

ます。お礼品の品物を全産業から募ることにつきましても、寄付金額とお礼品の金額の見直しに合わせて検討いたします。業者選定につきましては、お礼品は町の公金をもつて購入する形になつてますので今後検討致します。ふるさと納税制度は町民の皆さまや議会のご意見を聞いて見直します。

## ふるさと納税制度を見直せ!!

町民、議会の意見を聞き見直します

ます。お礼品の品物を全産業から募ることにつきましても、寄付金額とお礼品の金額の見直しに合わせて検討いたします。業者選定につきましては、お礼品は町の公金をもつて購入する形になつてますので今後検討致します。ふるさと納税制度は町民の皆さまや議会のご意見を聞いて見直します。



地域の活性化施策に期待！



田野 公大 議員

香美町総合戦略に定める「時代にあつた地域づくり」についての具体的

施策について問う。  
①小さな拠点はどういう地域を想定しているか。  
②「ミニユニークセンター」とはどういうものか。  
③地域「ミニユニーク組織」とはどんな組織か、また既存の組織との関係は  
④新しい地域「ミニユニーク構築にあたっては、

地域住民主体で進めるべきではないか。  
町 長 人口減少や高齢化が進み地域の弱体化が懸念され、その対策に取り組むこととしています。  
①公民館や小学校区など、集落の連携を念頭に住民の合意形成を最優先に検

討を進めます。  
②集落間の連携や地域づくりなどを進める拠点施設です。

③集落機能を補完し合う枠組みを既存組織との連携も含め進めます。  
④地域住民や既存組織と一緒にになって協議を進めます。

## 新しい地域「ミニユニーク」とは？ 組織のあり方や枠組みを考え構築します



ドローンを使用しての防災訓練（京都府総合防災訓練）



橋 秀太郎 議員

防災、減災の観点から、香美町の現在の問題点と今後の取組みはどうなっているか。また、近隣自治体や民間との連携、在宅避難者対策、災害時のドローンの活用を視野に

入れてはどうか。  
町 長 いつ起るかわからない災害にどう備えるかが、今後の課題だと考えます。また、他自治体との連携が必要になるような災害の経験がないため、連携が機能するか不安ではありますが、既存の連携協定や在宅者の訓練も含めて防災強化に努めていきます。ドローンの活用については、ど

ういう活用ができるかも含めて今後検討していきます。

# 香美町の今後の防災対策は 今後も防災強化に努めます



徹底した安全管理が求められる矢田川レインボー最終処分場



ガンバル職員のようす

町の正規職員には、年金受給年齢までの再雇用についてのいわゆる再雇用については条例等がない。正規職員よりも厳しい雇用する条例ができる。

**町長** 正規職員の再任用制度は、平成25年度より実施しており、年金受給年齢まで勤務できるこ



岸本 正人 議員

## 嘱託、臨時職員の雇用延長を本年より運用にて実施しています

条件のなかで、実質的に長年勤務されている。そういう方にも希望されれば、年金受給年齢までの雇用確保をするべきだ。いわゆる条例・規則等で定めるのが厳しければ、実態的にでも雇用延長を確保するべきでは。

ととしております。非正規職員につきましては27年度中に60歳に到達する方より、年金受給年齢までの雇用延長を実施しております。この制度は条例・内部要綱等ではなく「運用」として定めています。

①4月から「クリーンパーク北但」の焼却灰を今後5年間受け入れする

が、どんなものをどれ位か。②異常な処理水が発生していないか。③矢田川レインボー開設当初から「矢田川に放流しない」約束の処理水の4月からの対応は。④3月までダイオキシン等に汚染している煤塵である飛灰の埋め立てに問題ないか。

⑤問題ある処理水放流は直ちに中止を。以上問う。町長 ①焼却灰、不燃ごみ、カレット残さを香美町の5倍の年間5千トンを今後5年間受け入れます。②5月にPH水素イオン濃度が基準を超える検出をしています。③

谷口 真治 議員



## 処理水の矢田川放流直ちに中止を!! 基準下回る放流は問題ありません

4月から焼却施設を廃止したので矢田川に放流しています。説明は長井地区の区長だけで、下流の住民には説明していません。④飛灰は薬剤処理しているので、埋め立てに問題ありません。⑤安全基準を下回るものであれば直接放流は問題ありません。下流域住民の説明会を早急に検討します。

## その他こんな質問もしました

質問議員	質問項目	質問議員	質問項目
寺川秀志	1. 防災・減災Ⅰについて 2. 防災・減災Ⅱについて 3. 空の駅へのエレベーター設置と観光客2割アップについて	山本賢司	1. 県地域医療構想は、住民に医療への不安を増大させる 2. 社会保障改悪で負担増と給付減、くらしが維持できなくなる 3. 村岡区内の3保育所のあり方、どうするのか
見塚修	町に活力と安心・安全を取り戻すための具体的な策について伺う (Part13) 活力編 1. 町長公約の積極的町政の展開の具体策について ・ふるさと納税制度について 安心・安全編 2. 今年度の防災訓練について伺う	森利秋	1. 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税） -企業の力で地方創生-について問う
上田勝幸	1. 町道「余部・御崎線」について	徳田喜代子	1. 森林再生～木質バイオマスセンターについて問う
西坂秀美	1. 総合事業について	岸本正人	1. 空家対策・人口増対策としてのIUTAの取り組みについて 2. 当初予算を補正予算にて減額あるいは除去することについて

## 議案の審議結果

※賛否が分れた議案のみ掲載しています。

議案名		議員名	見塚修	森利秋	山森昭夫	藤井昌彦	上田勝幸	谷口真治	西谷尚	西坂秀美	橘秀太郎	西川誠一	岸本正人	田野公大	寺川秀志	山本賢司	徳田喜代子	西村伸一
9月定例会	議案第78号	香美町農業委員会の委員及び香美町農地利用最適化推進委員の定数に関する条例を定めることについて	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
	議案第79号	香美町税条例等の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第80号	香美町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第81号	平成27年度香美町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	×	欠	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○
	議案第83号	平成27年度香美町後期高齢者医療保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第84号	平成27年度香美町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	請願2号	若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願書	×	×	欠	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長は採決に加わりませんのでーで表示しています。

## 平成27年度政務活動費を報告します

香美町議会では、会派が実施する調査研究等に必要な経費の一部を政務活動費として交付しています。この政務活動費は、条例に基づき、議員1人当たり月額5千円が会派に対し支払われます。平成27年度は、3つの会派が政務活動費の交付を受けて活動しましたので、その収支について報告します。

### 政務活動費収支一覧表

会派名	日本共産党香美町議員団	清流会	新風会
所属人数	2人	5人	4人
所属議員	山本 賢司、谷口 真治	西谷 尚、橘 秀太郎、田野 公大 西村 伸一、藤井 昌彦	見塚 修、山森 昭夫 上田 勝幸、西坂 秀美
交付額(a)	120,000 円	300,000 円	240,000 円
調査研究費			223,140 円
研修費		186,690 円	
広報・公聴費		23,851 円	
要請陳情等活動費			
会議費			
資料作成費			
資料購入費	62,469 円	5,246 円	
事務費			
人件費			
支出額合計(b)	62,469 円	215,787 円	223,140 円
町への返還額(a)-(b)	57,531 円	84,213 円	16,860 円
政務活動費を使った主な活動	資料購入：活動のために必要な図書、資料等を購入	研修：①旧校舎を活用した町づくり、観光、防災Wi-Fiステーション（滋賀県豊郷町、京都府南丹市）、②セミナー参加（2回、延5名）人口減少、地方自治ほか 広報・公聴：①座談会（2回）空き家対策ほか、神山プロジェクト 資料購入：活動のために必要な図書、資料等を購入	調査：①学校支援から地域創生、小さな拠点づくり、新たなコミュニティの取り組み実践（高知県南国市稻佐地区）②農村地域の活性化のため、都市の若者に農業・農村再生の担い手を促進（福井県若狭町、かみなか農楽舎）③県主催「海洋エネルギー資源開発促進講演会」

# この人これあり

(村岡区)



中村 将志さん

現在は、どのような方が  
参加されていますか

地区在住の40代～60代  
の15名が会員です。男女  
比はほぼ半々です。

どのような活動をされて  
いますか

2月には、お年寄りを  
メインに区民を招待して  
「芸能発表会」を開きます。  
4月には、春のお花  
見会を開きます。5月に  
は、区内の県道添いに花  
表、中村将志さんにお話  
を伺いました。



熊波のはす池

「シャクナゲ会」の名称  
の由来と目的は  
とは

美しい熊波渓谷に咲く  
「石楠花」のように、明  
るい地域にしよう、お年  
寄りに楽しんでもらうイ  
ベントを企画運営しよう、  
それが過疎・高齢化対策  
にもなるのではと思い、  
平成14年に結成しました。



4月の花見



グループメンバー（芸能発表会）

Uターンが多くなつてき  
たと感じます。私たちの  
活動が、少しは明るい地  
域となりUターンに役  
だつてるので、「勝  
手」に思つて会員皆で喜  
んでいます。

これから活動は  
発足以来14年が過ぎま  
した。この会を自分達も  
楽しみつつ頑張り、次世  
代へ引継いでもらいたい  
と願つています。

編集後記

## 広報公聴常任委員会

委員長	藤井 昌彦
副委員長	徳田 喜代子
委 員	上田 勝幸
谷 口 真治	
西 谷 尚	
岸 本 勝幸	
田 野 正人	
公 大	

が、町民のみなさまとど  
もに一步一歩着実に前へ  
進みたいと思います。  
今年の冬にはスキー場に  
雪があることを願つてい  
ます。その中で思いまか  
せぬことが多々あります。  
日々過ごしております。

小さな農業を営む私に  
なかつたかと思います。  
やつと終わり、少しあみ  
しいような秋を感じる頃  
となりました。夏の猛暑、  
秋の長雨と異常気象では  
なかつたかと思います。  
とつては、「明日がある  
さ明日こそ」「来年があ  
るさ来年こそ」と思い  
ます。その中で思いまか  
せぬことが多々あります。  
今年の冬にはスキー場に  
雪があることを願つてい  
ます。日々過ごしております。